
パネル討論

PA-3. ITSビジネスとその研究開発

3月22日 13:00 ~ 17:00

百年記念館フェライト記念会議室

座長 長谷川孝明(埼玉大学)

プログラム

- PA-3-1 IT産業から見たテレマティクス
松本光吉様(日本HP)
- PA-3-2 物流情報インフラの未来系、高速道路、鉄道、ICタグを
融合した具体的な未来像
福山博之様(日本ロジスティクス総研)

休憩(10分)

- PA-3-3 GPSケータイとモバイルナビゲーション
大西啓介様(ナビタイムジャパン)
- PA-3-4 マンナビゲーションの最新事例のご紹介
福井泰代様(ナビット)

休憩(10分)

- パネル討論(90分)

本論におけるITSの定義

- 人間と物のモビリティが本分野の本質であり、陸上・海上・航空含めて全てモビリティの手段

“ITS(Intelligent Transport Systems)とはIT (Information Technology)で高度化される人や物の移動システム”

ITSエンドユーザトライアングル

- エンドユーザの分類(互いに排他的ではない)
- ユーザと系(システム)の対応づけ

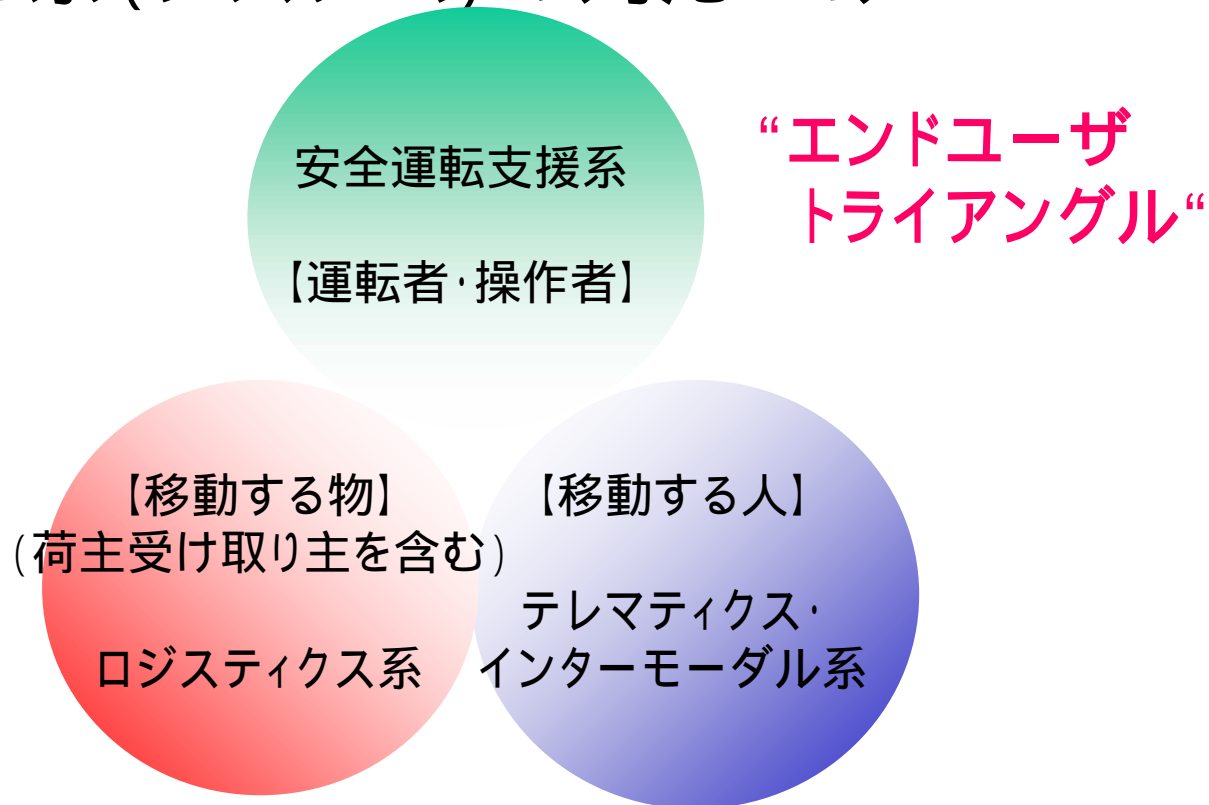


図1 ITS(Intelligent Transport Systems)の分類

第1～3種のITSプラットフォーム

【安全運転支援系】

【制御系・自動運転系】

【情報提示系・警告系】

【テレマティクス・インターモーダル系】

【ロジスティクス系】

【広域の位置コンシャスな情報処理・通信系】

【仕分け系】

第1種ITSプラットフォーム

(リアルタイム・シームレス通信とリアルタイム高精度ポジショニング)

第2種ITSプラットフォーム

(準リアルタイム・シームレス通信と準リアルタイム高精度ポジショニング)

第3種ITSプラットフォーム

(e-タグ系のポジショニング機能と通信機能)

図2 第1種～第3種ITSプラットフォーム

Evolutional Ubiquitous Platform for ITS (EUPITS)の提案

- 進化し続け、殊更でなく快適なITSプラットフォーム“EUPITS(ユーピッツ)”の概容

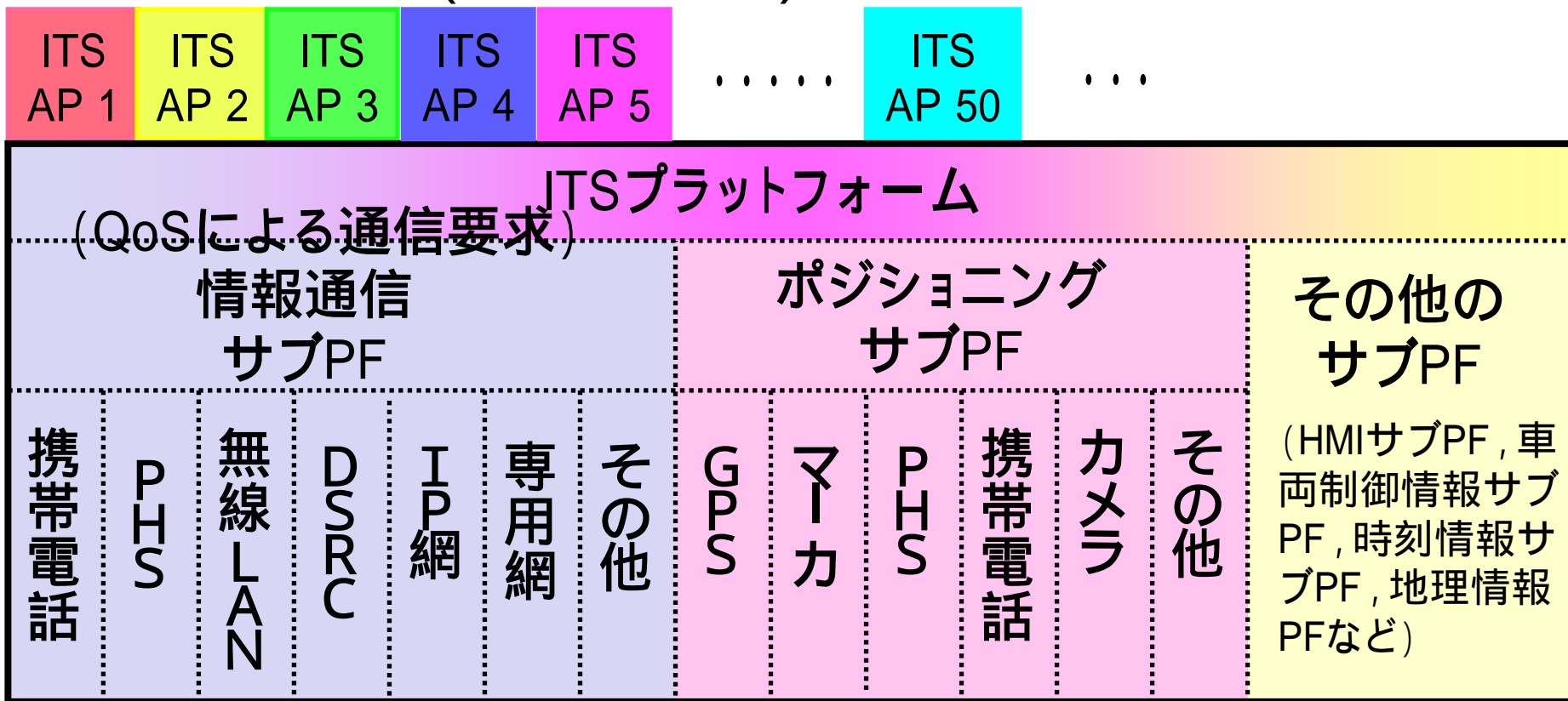


図3 ITSプラットフォーム“EUPITS”

ユビキタス時代のITSの本質的な意味

- 行動決定のための人間の知覚範囲の拡大
【Awareness Enhancement】
(ミクロの把握にマクロの把握の追加)
 - 安全性の向上
 - 経路選択による効率の向上、イライラ防止
 - 電子看板と回遊による経済効果(地価まで変える回遊)

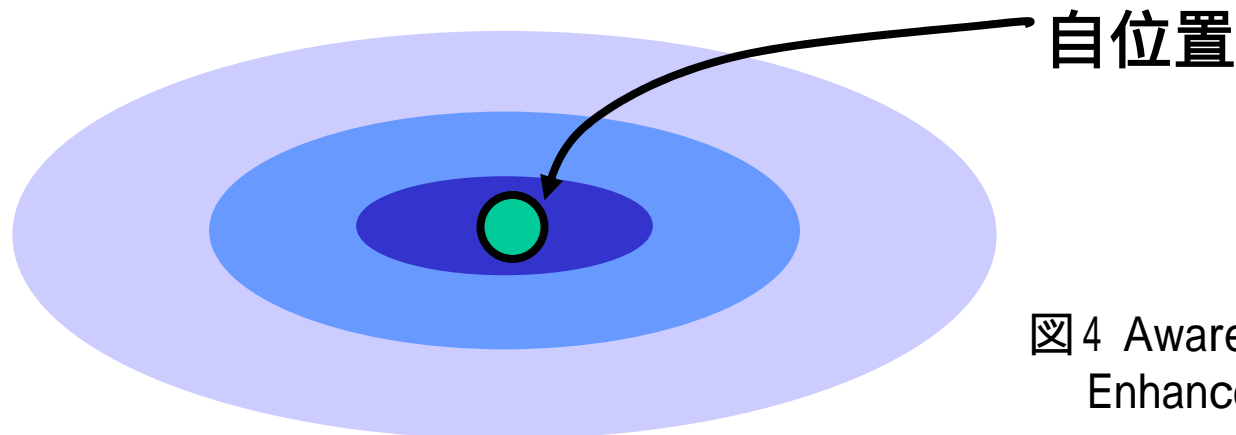


図4 Awareness Enhancement

ウェアアネスエンハンスメントと B by C

- 行動決定のための人間の知覚範囲の拡大
【Awareness Enhancement】
(ミクロの把握にマクロの把握の追加)
 - 安全性の向上
 - 経路選択による効率の向上、イライラ防止
 - 電子看板と回遊による経済効果(地価まで変える回遊)

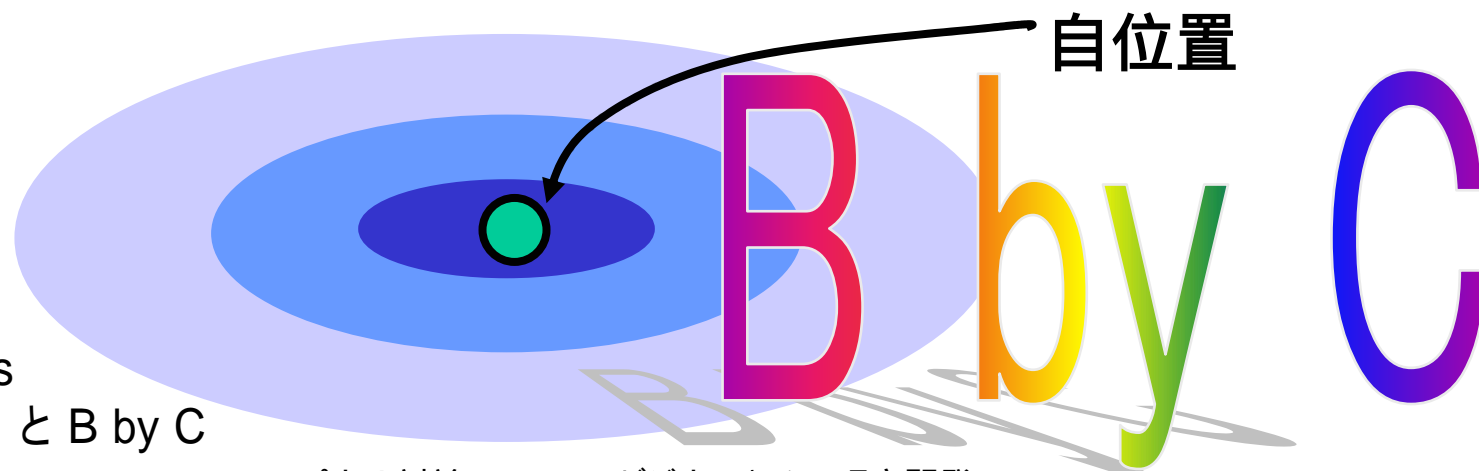
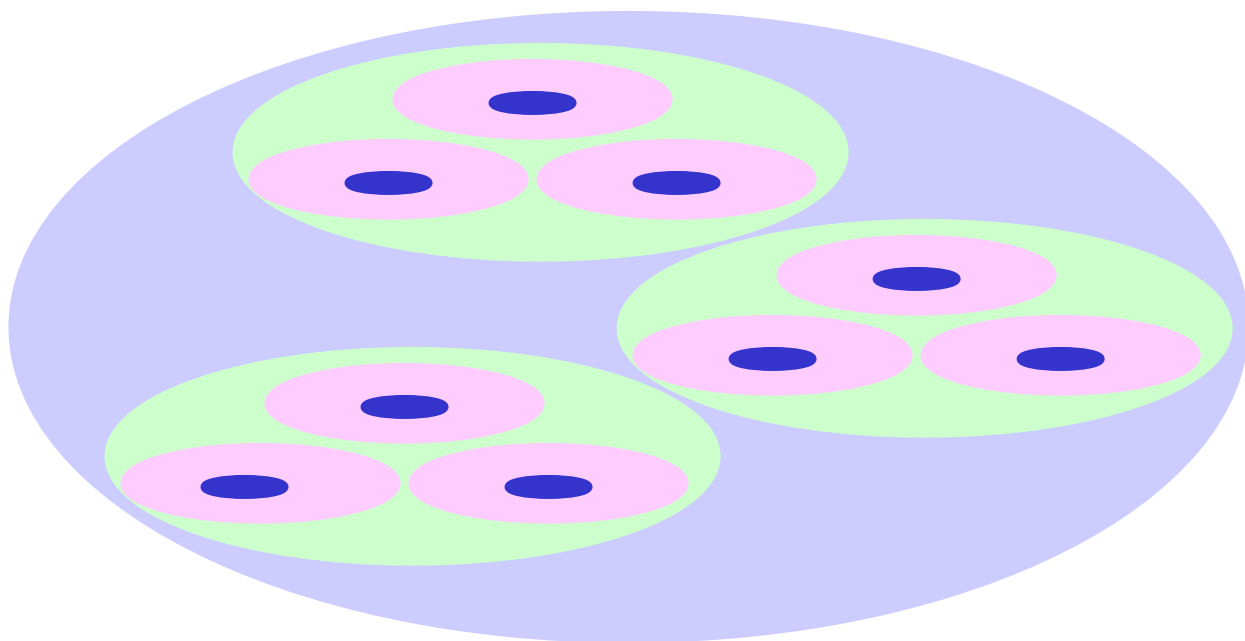


図5 Awareness Enhancement と B by C

ウェアネスエンハンスメント

- 要素技術的研究開発



ITS ペンタゴン

- 目的を5点に整理、システムの位置づけの明確化

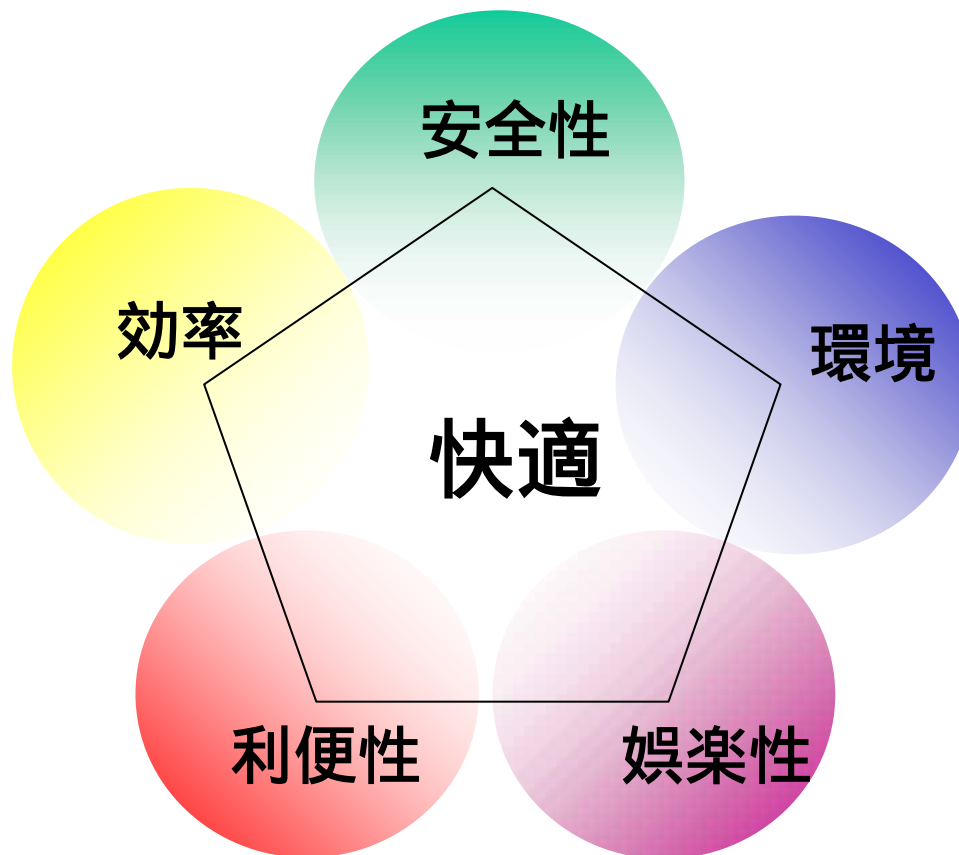


図6 ITS(Intelligent Transport Systems)ペンタゴン

本日のパネル討論の始まり始まり

- PA-3-1 IT産業から見たテレマティクス
松本光吉様(日本HP)
- PA-3-2 物流情報インフラの未来系、高速道路、鉄道、ICタグを
融合した具体的な未来像
福山博之様(日本ロジスティクス総研)

休憩(10分)

- PA-3-3 GPSケータイとモバイルナビゲーション
大西啓介様(ナビタイムジャパン)
- PA-3-4 マンナビゲーションの最新事例のご紹介
福井泰代様(ナビット)

休憩(10分)

- パネル討論(90分)

時代を歩く

- いかに速く走るか(キャッチアップの時代)
- どうやるか(コンペティションの時代)
- 何をやるか(リーダーシップを求められる時代)
 - 何のためにやるか
 - イノベーションの源
 - 目的と具体
- 今朝(2004年3月22日)の日本経済新聞
 - 「IT武装へタクシー走る」(ITストーリー)
 - 利便性向上とコスト大幅削減の話

社会と技術

- 科学技術研究者と社会のすり合わせが大事。
- 象牙の塔の理論、あるいは研究者の理論。